

2025年8月12日(木) イカメタル 翔吉丸 錦
中潮:旧6月19日 満潮 20:00(178cm) 干潮 25:54(62cm) 尾鷲
私 マイカ8杯 ツレ マイカ10杯 (うち良型1杯)

アプリによると現地まで1時間32分

17時30分 集合、受付 釣り座のくじ

女性優先、艫にトイレがある。右舷側の艫に入った。

18時00分 出船 / 24時頃 納竿

【仕掛け】 イカメタル

自作仕掛け ドロッパー1つ、鉛スツテ:25号スタート

三重県ではドロッパー2つでも可能だが、同船者が「1つにする。活性が上がってきたら2つにする」といっていたので1つにした。

初めから2つの方が良かった。活性がいつ上がるか分からない。活性が上がっているときに仕掛けを変えていたのでは時間ももったいない。どんなスツテ・色によく当たるのかが2つあった方がわかりやすい。

オモリグ:おもり 20・25号(やらなかった)

※船長から“小さなスツテ”、“赤緑”を持ってきてと言われた。

【料金】 船代 ¥11,000 氷付き

【様子】

○天気予報では、曇り、風少々だったが、うねりがありそうだった。少し心配だったが、行くことにした。

アプリ「海天気」 “目戸鼻”(釣り場近く):沿岸波浪1.4m

アプリ「Windy」 釣り場近く 波1.4m 周期8秒

※周期8秒以上はうねりとなる。

→ 体感としてはかなりのうねりで、酔い止めを飲んでおいたが、二人とも酔ってしまった。

→ 波浪1m以上では行かない。波1m以上、周期8秒以上では行かない。

○ネットで空いていることを確認して二日前に予約した。満席だった。

○7時45分頃から当たり出した。このタイミングで5杯釣った。棚は10~20mの間。

○しかし、続かなかった。途中、1杯追加。すぐにもう一杯掛けたが、取り込み損ねて逃がしてしまった。仕掛けを巻き上げすぎた。ティップで止まるまで巻いてしまった。止まることでドロッパーが跳ね上がり、イカが外れた。

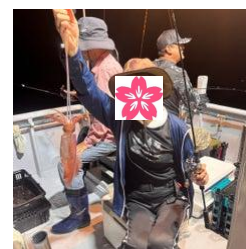
○結局、6杯だった。周りがぽつりぽつりと釣れているのに、自分には掛からなかった。

○終了20分前に、買ったばかりのドロッパーを魚に取られてしまった。残り時間がわずかなことから、鉛スツテだけで釣ることにした。10号の赤緑をつけた。

○6mと8mで釣れたとアナウンスがあり、7m付近を探ることにした。小さなフリーフォールを入れて、鉛スツテが横向きになるよう心がけた。1杯掛けた。

○同様に試みたがだめ。「スツテをイカの視界からはずして」と考え、20mまで沈め、もう一度7m付近に戻して誘った。掛かったがすぐにばれた。しばらく誘ったがダメだった。もう一度、20mまで沈めて7mに戻し、誘った。掛かった。10号の鉛スツテ赤緑を使って水深6mで2杯も釣った。嬉しかった。

○浅い棚を探るときは、船長のアナウンスがなくても、軽い鉛スツテを使ってもよいということだ。豊漁丸の



時もそうだった。

【振り返り】

- 竿頭は16杯。自分たちは竿頭の半分しか釣れない。釣果情報をみて、竿頭の1/2～1/3程度が自分たちが釣れる量だと考えて、釣行計画に活かそう。
- ドロッパーが2つ付けられる時は2つ付ける。
- 釣行で必ず使うルアーを1軍とし、1軍は船縁に置く。2軍はボックスに入れておき、必要に応じて取り出すことにしよう。ドロッパーや鉛スツテを頻繁に変えたとしても、それほど多くのルアーを試すことはできない。また、当たらないときこそ、実績のあるルアーを使いがちとなる。したがって、ルアーを精選して、使わないルアーは持って行かないことにする。
- ロッドスタンドはツレと私の間で、私に近い方にセットする。ルアーを変える、イカをクーラーに入れる等々、竿を置く機会は私の方が多いため。
- 大きな波 仕掛けが動く → 当たらない → ハリスを長くする。または、オモリグで釣る。
※竿頭はベイトタックルでオモリグだった。

<周りが釣れているのに自分だけ釣れない。>

同じことをしていても釣れない。→ 何かを変える。

- ① 棚を変える。 船長のアナウンス、釣れている人に棚を聞く。 → 今回は合っていると思う。
- ② 釣り方を変える。 フリーフォールかカーブフォールか。今回はどちらも行った。
ステイを長くする。 → ステイを長くすべきだったかも。
- ③ ルアーを変える。 → いろいろ変えてみた。今日は赤緑、小さいスツテがよいとのことだった。
- ④ 仕掛けを変える。 → ハリスを長くする。オモリグを試す。

【釣行計画】

- 波浪1m以上では行かない。波1m以上、周期8秒以上では行かない。
アプリ「海天気」 沿岸波浪 1m以上では行かない。
アプリ「Windy」 波1m以上 周期8秒以上では行かない。 ※周期8秒以上はうねりとなる。

【釣り方】

<誘い>

- 大きく誘いを3回掛けて待つ
- 大きく誘いを3回かけた後、竿先を上げフォールさせて、待つ。
(テンションフォール、フリーフォール)
- 小さく3～5回揺すって待つ。
- 竿先を小刻み振りながら、竿先を上げていく。3段しゃくりの要領で。
- 待つ時間: カウント15くらい。少し待って当たらないと思ったときは、だいたいカウント15くらいである。
棚が合っているが、カウント15であたらないときは、カウント25～30くらい待つ。

<棚を変える>

- 下から上へ ワンピッチで5～6回巻く 3m位上がる。
- 上から下へ クラッチを切ってスプールを押さえながら竿先を上げる。
(仕掛けが同じ位置にあり、竿だけを上に上げるイメージ)
その後、フォール(フリーフォール、テンションフォール)で、3m位下がる。

<ドロッパーや鉛スツテを変える>

- 上から下へ探る、下から上へ探る。これで当たりがなければ変える。一往復で変える。
- 当たったルアーをもう一度試す。

<浅い棚>

- 鉛スツテを軽くする。